

# 自衛隊統幕監部の内部文書

# 防衛省が存在認め

## 中谷防衛相の指示受け作成

## 主要幹部のビデオ会議で使用

防衛省は17日、戦争法案の成立を前提に、自衛隊の詳細な部隊運用計画を記載していた自衛隊の統合幕僚監部作成の内部文書が存在することを正式に認めました。参院安保法制特別委員の委員である日本共産党・井上哲士議員に説明したもので、中谷元・防衛相が国会の法案審議も始まっていない5月15日に指示を出し、統幕がこれを受けて作成していたことも合わせて明らかにしました。国会審議や国民世論を無視し、戦争法案成立ありきで暴走する安倍政権の責任は、いよいよ重大です。

文書は日本共産党の小池 持(活動)派遣部隊が、他国 自衛隊内部への徹底とも 疑議員が入手し、11日の参 院安保法制特別委員会で暴 露しました。委員会は文書 をめぐって紛糾し、与党も 合意して散会。文書の確認 や責任問題が焦点となって いました。

文書は「8月成立・来年 2月施行」を前提に、南ス ーダンPKO(国連平和維 持活動)派遣部隊が、他国 自衛隊内部への徹底とも 疑議員が入手し、11日の参 院安保法制特別委員会で暴 露しました。委員会は文書 をめぐって紛糾し、与党も 合意して散会。文書の確認 や責任問題が焦点となって いました。

たビデオ会議で活用されま した。陸自の各方面隊、中 央即応集団、海自の自衛艦 隊、地方隊、空自の航空総 隊、各方面隊、南西航空混 成団などの主要な部隊の各 指揮官が参加したといいま す。文書は、全自衛隊規模 の意思統一用だったことが 判明しました。

さらに追及する

小池議員の話 防衛省 は法案の内容を説明するた めの資料だといいますが、 国会には一切、説明され ていない中身が多数含ま れており、そのような言い 逃れは成り立ちません。国 会でさらに追及していま す。

## 集中審議・統幕長喚問を

### 山下書記局長が会見

日本共産党の山下芳生書記局長は17日、国会内で記者会見し、11日の参院安保法制特別委員会で小池議員が暴露した統合幕僚監部の内部文書に関して、「資料提出のうえ、委員会での問題での集中審議を要求する」とのべました。

議を行うことです。

できるのではないかと考えます」と強調しました。

民主と維新も 集中審議要求

国会対応をめぐって次の3点を求めました。

第一は、防衛省に内部文書にかかわる資料を速やかに提出させたうえで、特別委員会での問題の集中審議を要求する

第二に、安倍晋三首相と中谷元・防衛相の責任追及です。法案成立前から自衛隊がこのような検討をしていたことを首相や防衛相が知っていたか、否か。どちらにしても国会無視、国民無視の重大問題です。

三つ目は、真相解明のために、河野克俊統合幕僚長を証人喚問することです。

山下氏は、「法案に関わる重要問題であり、この問題の集中審議を行うことが「集中審議をやったらい」と語りました。

今日の進め方

時	内容
10:00	参院安保法制特別委員会(小池議員の質問)
11:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
12:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
13:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
14:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
15:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
16:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
17:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
18:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
19:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
20:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
21:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
22:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
23:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
24:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
25:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
26:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
27:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
28:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
29:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
30:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
31:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
32:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
33:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
34:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
35:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
36:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
37:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
38:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
39:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
40:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
41:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
42:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
43:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
44:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
45:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
46:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
47:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
48:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
49:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
50:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
51:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
52:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
53:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
54:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
55:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
56:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
57:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
58:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
59:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)
60:00	参院安保法制特別委員会(山下書記局長の答弁)

小池議員が暴露した自衛隊内部資料にある戦争法案成立後の日程表



小池議員が暴露した資料を掲げて、記者会見する山下芳生書記局長。17日、国会内

# 憲法を日米同盟に従属させる

## 統幕内部文書が示す大問題

### 山下書記局長が会見

日本共産党の山下芳

生書記局長は17日の記

者会見で、参院安保法

制特別委員会(11日)

で小池晃議員が暴露し

た統合幕僚監部の内部

文書「日米防衛協力

のための指針」(ガイ

ドライン)及び平和安

全法制関連法案につい

てに関して、「極めて

重大な内容をはらんだ

文書です」と批判し、

四つの大問題を指摘し  
ました。

一つは、ガイドライ  
ンが上位にあって、そ  
の実効性確保のために  
戦争法案が必要である  
ことが、赤裸々に述べ  
られている点です。

内部文書は「ガイド  
ラインの記載内容につ  
いては、既存の現行法  
制で実施可能なもの  
と、平和安全法制関連

法案の成立を待つ必要  
があるものがあり、ガ  
イドラインの中では、

これらが区別されるこ  
となく記載されていま  
す」と記しています。  
山下氏は、「憲法を日米  
同盟に従属させるもの  
という本質が明らかに  
なった」と述べました。

二つ目に、日米共同  
の司令部を設置し、日  
米共同の作戦計画のも

とに自衛隊をおいて活  
動させることが述べら  
れている点です。

文書は、「平時から  
利用可能な常設の同盟  
調整メカニズム」「軍  
間の調整所」を明記  
しています。山下氏は

「自衛隊が自ら『軍』  
と位置づけていること  
自体問題ですが、ガイ  
ドラインにも書いてい  
ないことが堂々と述べ

られています」と指摘  
しました。

三つ目は、南スーダ  
ンに派遣している国連  
平和維持活動(UNM  
ISS)についても、  
「駆けつけ警護」や  
「武器使用の権限」の  
拡大が「UNMISS  
派遣施設隊の業務に追  
加される」と記し、法  
案を先取りしているこ  
とです。

そして、四つ目に、平  
和安全法制が8月に  
「成立」、来年2月に「施  
行」と「日程表」に表記  
され、ここでも国会を  
無視していることで  
す。山下氏は「戦前の  
『軍部の独走』と同じ事  
態が起っています」と  
批判しました。